



「臥竜鳳雛」



*タイトルの意味は？調べてみよう

2021・9・24 第49号

学年主任 森本 聡一郎

今年のテーマ：3年間の「自分磨きの旅」を感動に満ちたものにしよう

最上級生としての自覚ある行動と進路実現への挑戦

今月のテーマ：気分一新で新学期スタート。受験準備怠りなく、学校行事を完遂させる！

1. 「体育祭無事終了」

17日（金）は雨で延期となっていた体育祭。22日（水）は幸い程よい曇天で、そこそこの風も吹き、小雨が時折降る中で行われました。予行で招集と種目説明を受けていたおかげで、集合は大変早かった印象です。コロナ感染対策で応援合戦や体育祭名物の大縄跳びが種目から削除される中、短期間の準備日程にもかかわらず、よくやり切ったと思います。こういうところが、この学校の値打ちでしょう。そして我ら74回生も、ここぞとばかりに一生懸命取り組んでくれました。

勝敗よりも、大いにはじけることができたことは、この学年らしいと言えるでしょう。

体育大会は盛会のうちに幕を閉じ、キミ達にこれ以上ないほどの良い思い出が残ったことは万々歳ですが、一方で、このような機会を与えて頂いたことや、その準備を進めて頂いた人たちがいてくださったことは絶対に忘れてはいけません。仲間や先生方や後輩諸君や、保護者の方々。みんながキミ達を主役にするべく尽力してくださったから、この日があったのです。この場にいられたのです。

大きな思い出を手にすることができた引き替えに、学校に対して返さなければならない借りもそれだけ大きいということを念頭に置いて生活すべきです。お疲れさまでした。

体育祭結果一覧

You did a good job!

総合の部 1位 3年4組(206点) 2位 3年2組(196点) 3位 2年2組(188点)

ミニ綱引き	1位 3年2組	2位 2年2組	3位 3年4組
台風の目	1位 3年2組	2位 3年3組	3位 3年4組
麻袋リレー	1位 3年4組	2位 2年4組	3位 3年3組
スウェーデン	1位 3年1組	2位 2年1組	3位 3年4組
障害物リレー	1位 2年3組	2位 2年4組	3位 2年2組
箱積みリレー	1位 3年4組	2位 3年2組	3位 2年2組
400mリレー	<u>1位 1年1組</u>	<u>1位 2年1組</u>	3位 3年4組 (1位が2チーム)
800mリレー	1位 2年1組	2位 3年2組	3位 2年4組

2. 「進学希望者へ」 入学できる最低限の力を目指すのではなく、入学後の学業に耐えられる力をつけよう

「合格して終わり」と考え違いするような受験では、「せっかく大学に入れたのに、半年持たなかった」、「基礎学力が決定的に不足し、学習について行けず、単位が取れずに留年、結局は退学してしまった」などということになりかねません。せっかく頑張って合格しても、これでは勿体ない。

これから受験の人も、既に合格決定の人も、その学校の偏差値に近づく努力を徹底的にしておくこと。入るだけが目標ではないはず。入ってからの学生生活本番に耐えられる学力を鍛えておくことです。

「就職希望者へ」 一人前の行動がとれるように、誰よりも大人の自覚を持とう！

4月になれば即社会人です。相応の言葉遣い、接遇マナーなど身につけておかなければなりません。家を出て学校に来ているということは、そのような訓練の場が常日頃与えられているということですから、機会を捉えては「社会人」を実践していきましょう。就職してお金を貰う以上は、一人前の行動ができなければ恥ずかしいという話ではなく、できなければアウトなのです。

人事を尽くして

「人事を尽くして天命を待つ」という言葉がある。まことに味わい深い言葉である。

私心にとらわれることなく人としてなりうる限りの力を尽くして、その上で、静かに起こってくる事態を待つ。それは期待通りであるかもしれないし、期待に背くことであるかもしれない。しかし、いずれにしても、それは我が力を越えたものであり、人事を尽くした限りにおいては、うろたえず、慌てず、心静かに事態を迎えねばならない。

その中から、また新しい道が開けてくるのだろう。天命とはこれだけのことを尽くしたから、これだけの結果が与えられるという、そんな計算が成り立つものではない。まして、私心多く成すべき人事も尽くさずに、いたずらに都合よき成果のみ期待するのは、天命を知らざることにはなはだしいと言わなければならない。めまぐるしい日々の中ではあるけれども、心静かに待ちたいものである。

念ずれば通ず

念じて通じたことなど人生で一度もない私は、「念ずれば通ず」などと世の中を甘く見たりはしません。しかし、「念ずることができる」ということ、「念じられることがある」ということは、すごく素敵で幸せなことだと私は思います。少なくとも何か叶うための必要条件だと思うのです。誰だって「期待されているのなら頑張らなくっちゃ」と思うものです。ということで74回生の諸君、期待しているからね！

